



キラリ輝く  
**輝き人**  
Vol.19  
日光に生きる人

## 描く油彩画が見る人の心を捉える

霧降を描いた「朝日の輝き」を囲む坂本さん(中)と、作品を絶賛したクロ・リュセ城のフランソワ・サンプリ館長(右)

さかもと まさこ  
**坂本 正子** さん (下鉢石町)

**美**容師をしながら、油彩画を海外の展覧会に出品するなど、精力的に活動する坂本正子さんを紹介します。

### 油彩画を始めたのは?

絵を見たり、描いたりするのは好きでしたが、4男1女の子育てや義母の介護、仕事で余裕がなく、50歳になってようやく市民講座で油絵を学び始めました。

### 好きな画家は?

クロード・モネです。モネの色合いや柔らかい雰囲気が好き。特に「散歩、日傘をさす女性」が好きです。

### 主な受賞歴は?

「第47回亜細亜現代美術展」優秀賞や「2012セルビアHIKARI展」日本セルビア審査員最優秀賞「エイズチャリティー美術展」で2年連続優秀賞などです。

### 一番印象に残っている作品は?

平成29年10月に

「ダ・ヴィンチからの招待状」というフランスの展覧会に出品した「朝日の輝き」という霧降を描いた作品です(写真上)。レオナルド・ダ・ヴィンチが最晩年を過ごしたクロ・リュセ城の中に飾られ「とてもパワーのある作品だ」と評価されました。

また、知り合いからも、「この絵を見ると元気が出る。癒される」と言われました。

### どんなことを考えながら描いていますか?

考えながら描くというより、自然に手が動き、筆が走るという感覚に近いと思います。20号のサイズなら、1日で描き上げるほど早いです。

### これから描きたい物や構図は?

絵は、一瞬を切り抜いた止まっているものですが、動いているように見えたり、見る人が心を動かされたりするような作品を描きたいと思います。

### 今後の目標や活動は?

1月中旬から石川県金沢市「21世紀美術館」、2月はバリ島の「Tonryak Art Gallery」、7月は



「Paris ヌーヴォー ジャポニズム芸術展」で奨励賞を受賞(パリのベルシー美術館)

「東京都美術館」、11月はラスベガスの「ベラージオホテル」へ出品します。

美容師の仕事にも油彩画にも、精一杯力を注ぎたいと思っています。

### ♡インタビューを終えて…

年齢を感じさせないとてもチャーミングな正子さん。「自由に絵を描くようになって、絵に力強さが出てきた」と、夫の光二さんも目を細めます。

間近で正子さんの作品を見ると、ダイナミックな筆づかいや繊細な色づかいに圧倒されてしまいます。正子さんの作品「輝きを待つ夜明け」が、獨協医科大学日光医療センター1階正面に飾られています。ぜひご覧ください。